

11月定例会の概要

- 11月定例会は、11月25日から12月15日まで、会期21日間で開催されました。
- 今定例会では、令和2年度熊本県一般会計補正予算（第12号）などの知事提出議案49議案、諮問1議案について審議が行われ、予算等49議案は、原案どおり可決、承認又は同意となりました。諮問1議案については棄却すべき旨答申となりました。
- 9月定例会に提出され継続審査となっていた「令和元年度熊本県一般会計歳入歳出決算の認定について（第35号）」などの21議案は、認定又は可決及び認定となりました。
- また、議員提出議案5議案について審議が行われ、「過疎地域自立促進特別措置法の失効に伴う新たな法律の制定に関する意見書」ほか3件が原案どおり可決され、1件は否決されました。
- 委員会提出議案3議案についても審議が行われ、「望まない受動喫煙」を防止するためさらなる分煙環境整備促進を求める意見書」ほか2件が原案どおり可決されました。
- このほか、1件の案件について報告がありました。
- さらに、12議員の一般質問がありましたが、その発言の主なものは、次のとおりです。

<主な項目>

- 蒲島県政4期目の基本方針と地方創生の実現
- 新型コロナウイルス感染症への対応
- 令和2年7月豪雨への対応
- 球磨川流域の治水対策
- 農家の経営安定化対策
- 「地域の未来予測」を踏まえた市町村連携の支援
- 202030女性活躍推進の今後
- エネルギー政策における水素の有効活用
- マンガ・アニメコンテンツを活用した観光戦略
- 少人数学級の推進
- 県立図書館と市町村立図書館の連携
- 横断歩道の安全対策の向上